

プログラム

【会長講演】

11月12日(土) 14時00分～14時30分(第1会場 5F 大ホール)

座長：松下 正明(東京都健康長寿医療センター)

血管 - 神経間相互作用に基づく新たな認知症の発症機構の解明

東京大学大学院医学系研究科 加齢医学講座 大内 尉義

【特別講演】

11月12日(土) 15時30分～16時30分(第1会場 5F 大ホール)

座長：大内 尉義(東京大学大学院医学系研究科加齢医学)

老いと自然

福聚寺 住職 玄侑 宗久

【招請講演】

11月12日(土) 14時30分～15時30分(第1会場 5F 大ホール)

座長：岩坪 威(東京大学大学院医学系研究科神経病理学分野)

Can we detect Alzheimer's disease a decade before dementia?: New guidelines for preclinical AD
Center for Alzheimer Research and Treatment, Harvard Aging Brain Study, Brigham and Women's Hospital, Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School Hospital Reisa Sperling

【特別企画】

特別企画 I 「私が認知症研究を始めたきっかけ」

11月11日(金) 13時30分～16時00分(第5会場 2F イベントホール II)

1. 私が認知症研究を始めたきっかけ

メディカルケアコート・クリニック 小阪 憲司

2. 私が認知症研究を始めたきっかけ

同志社大学・生命医科学部・医生命システム学科 井原 康夫

3. 私が認知症研究を始めたきっかけ

鈴鹿医療科学大学保健衛生学部 医療福祉学科 葛原 茂樹

4. 私が認知症研究を始めたきっかけ

聖マリアンナ医科大学, 社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター 長谷川和夫

総合司会：森 啓(大阪市立大学医学部脳神経科学)

座長：1. 水上 勝義(筑波大学大学院人間総合科学研究科精神病態医学)

2. 貫名 信行(独立行政法人理化学研究所・脳科学総合研究センター)

3. 水澤 英洋(東京医科歯科大学大学院脳神経機能病態学)

4. 本間 昭(社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター)

特別企画Ⅱ 「震災時における認知症への対応：東日本大震災から学ぶこと」

11月13日（日） 9時00分～12時00分（第4会場 1F 展示ホール）

1. 地域で支え合う町 南三陸町～保健師活動を通じて

南三陸町 地域包括支援センター 高橋 晶子

2. 被災の現状：当事者・家族の立場から

認知症の人と家族の会 岩手県支部 小野寺彦宏

3. 被災の現状：対策本部医師として

岩手医科大学医学部 内科学講座 神経内科・老年科分野 高橋 智

4. 被災地でのこころのケア：現状と今後

日本赤十字社医療センター 国際医療救援部 槇島 敏治

5. 被災地と認知症対策

厚生労働省 老健局 高齢者支援課 認知症・虐待防止対策推進室 堀部賢太郎

座長：山口 晴保（群馬大学医学部保健学科）

高橋 智（岩手医科大学内科学講座神経内科・老年科分野）

（概要）東日本大震災の被災地で認知症の医療・ケアがどのように行われたかを、保健師活動から高橋氏、当事者・家族の立場から小野寺氏、医療対策から高橋座長より報告する。次いで、今回の震災に対して日本認知症学会のとした対応について、支援マニュアルを中心に報告する。被災者への心のケアについては、海外支援の経験が豊富な槇島氏が発表する。被災した認知症の人が避難所から仮設住宅に移る中で生じる今後の問題点と対策について厚労省の堀部専門官が発表する。これらの諸問題を、参加者全員で共有し、議論したい。

【教育講演】

教育講演Ⅰ

11月11日（金） 10時00分～12時00分（第5会場 2F イベントホールⅡ）

座長：阿部 康二（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科神経病態内科学）

1. 大脳白質病変と認知症・認知障害

三重大学大学院医学系研究科 神経病態内科学 富本 秀和

2. 脳アミロイドアンギオパチーと認知症・認知障害

金沢大学大学院医学系研究科 脳老化・神経病態学（神経内科学） 山田 正仁

3. レビー小体型認知症の前駆症状・初発症状

筑波大学臨床医学系精神医学 朝田 隆

教育講演Ⅱ

11月12日（土） 10時00分～11時20分（第2会場 2F イベントホールⅠ）

座長：貫名 信行（理化学研究所脳科学総合研究センター）

1. MCI の概念と治療介入のエビデンス

東北大学加齢医学研究所 脳科学研究部門 老年医学分野 荒井 啓行

2. アルツハイマー病治療薬開発の最前線

札幌医科大学医学部 神経内科学講座 下濱 俊

【シンポジウム】

シンポジウム 1 「認知症のゲノム・遺伝学」

11月11日（金） 10時00分～12時00分（第1会場 5F 大ホール）

座長：辻 省次（東京大学大学院医学系研究科神経内科学教室）

桑野 良三（新潟大学脳研究所附属生命科学リソース研究センター）

1. 次世代シーケンサーを用いたゲノムインフォマティクス解析
 東京大学大学院新領域創成科学研究科 情報生命科学専攻 森下 真一
2. 次世代シーケンサーを用いた疾患遺伝子探索
 東京大学医学部附属病院 神経内科・ゲノム医学センター 辻 省次
3. 前頭側頭葉変性症の分子医学
 筑波大学大学院・人間総合科学研究科・疾患制御医学専攻・精神病態医学分野 新井 哲明
4. アミロイドβ蛋白の沈着を規定する遺伝子 Klcl の同定： a translational approach
 大阪大学医学部 精神医学 森原 剛史
5. アルツハイマー病の疾患関連遺伝子の探索
 新潟大学 脳研究所 遺伝子機能解析学分野 桑野 良三

（概要）アルツハイマー病をはじめとする認知症の病因・病態機序の理解は、単一遺伝子疾患の病因遺伝子の解明により、飛躍的に深まってきている。一方、孤発性疾患の病因・病態機序については、未解明の部分が大きく残されているが、次世代シーケンサーの実用化により、疾患の発症に関与する遺伝子の探索が飛躍的に発展するのではないかと期待されている。本シンポジウムでは、「ゲノム・遺伝学」の観点から認知症をどのように理解するか、という点に焦点を当てて企画をした。

シンポジウム 2 「J-ADNI の現況」

11月11日（金） 10時00分～12時00分（第2会場 2F イベントホール I）

座長：岩坪 威（東京大学大学院医学系研究科神経病理学分野）

荒井 啓行（東北大学加齢医学研究所脳科学研究部門老年医学分野）

1. J-ADNI の概況
 東京大学大学院医学系研究科 神経病理学 岩坪 威
2. 臨床コアから
 筑波大学 臨床医学系 精神医学 朝田 隆
 東北大学加齢医学研究所 脳科学研究部門 老年医学分野 荒井 啓行
 脳血管研究所 杉下 守弘
3. MRI コアの現況
 埼玉医科大学国際医療センター 核医学科 松田 博史
4. 生化学・病理コア
 新潟大学脳研究所 生命科学リソース研究センター 桑野 良三
 東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク 村山 繁雄
5. PET コア
 国立長寿医療研究センター 認知症先進医療開発センター 伊藤 健吾
 先端医療センター 分子イメージング研究グループ 千田 道雄
 東京都健康長寿医療センター 石井 賢二

(概要) アルツハイマー病 (AD) の基礎研究の成果に基づいて創出されつつある disease-modifying therapy の臨床治験の成功には、画像・バイオマーカーを併用した評価法の確立が必須である。米国で開始された AD Neuroimaging initiative (ADNI) と呼応して、本邦で J-ADNI が 2008 年にスタートし、今までにないスケールで、臨床・心理・画像・バイオマーカーなどのデータが集積されつつある。J-ADNI の展開と近未来の AD 治療に与えるインパクトについて、最新の成果をもとに論議する。

シンポジウム 3 「認知症病因タンパク質の propagation」

11 月 11 日 (金) 10 時 00 分～12 時 00 分 (第 3 会場 5F 小ホール)

座長：西道 隆臣 (理化学研究所脳科学総合研究センター)

長谷川成人 (東京都医学総合研究所認知症プロジェクト病態細胞生物学)

1. 異常型プリオンタンパク質の細胞内増殖

北海道大学大学院獣医学研究科 獣医衛生学教室 堀内 基広

2. 脳 β アミロイドーシスの propagation

金沢大学大学院 脳老化・神経病態学 (神経内科) 浜口 毅

3. 細胞内異常蛋白質の伝播の可能性

東京都医学総合研究所 認知症プロジェクト 長谷川成人

4. 全身性アミロイドーシス (チーター及びマウス)

信州大学 医学系研究科 加齢適応医科学系 加齢生物学 樋口 京一

(概要) 近年、実験モデル系において、種々の認知症・神経変性疾患病因タンパク質が、細胞間・個体間で伝播 (propagation) する証拠が提示され、にわかに注目を集めている。本シンポジウムでは、変性疾患の主要な病因タンパク質の異常とその伝播について取り上げ、最新のデータをもとに、病気の進行との関係、伝播の分子メカニズム、さらには治療における意義などについて議論する。

シンポジウム 4 「認知症性疾患の画像・病理対応」

11 月 11 日 (金) 13 時 30 分～16 時 00 分 (第 1 会場 5F 大ホール)

座長：村山 繁雄 (東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク)

徳丸 阿耶 (東京都健康長寿医療センター・放射線診療科)

1. 臨床病理の立場から

－ 認知症性疾患の画像・病理対応 －

東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク 村山 繁雄

2. 神経放射線の立場から

－ 認知症の画像病理対応の意義 －

東京都健康長寿医療センター 放射線診断科 徳丸 阿耶

3. バイオマーカーイメージの立場から

－ モデル動物の画像病理対応 －

放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター 樋口 真人

4. 機能画像の立場から

－ 変性疾患における PET 病理対応 －

東京都健康長寿医療センター 研究所 附属診療所 石井 賢二

5. アミロイドイメージの立場から

— Amyloid Imaging with ¹⁸F-AV-45 (Florbetapir F 18) —

Avid Radiopharmaceuticals, Inc. Daniel M. Skovronsky

(概要) 認知症の画像・病理連関 —形態, 機能, バイオマーカーイメージングは, 背景病理にどこまで迫れるか—
未曾有の高齢化社会を迎える今日, 認知症は, 個人, 家族, 社会に深く広く関わる疾患として, その重要性が高まっている. 認知症の正確, かつ迅速な診断は, 適切な治療, 介護的介入に直結する. 近年, 機能画像に加えて形態画像やバイオマーカーイメージングの有用性が高まっており, 本シンポジウムではそれらの診断手法がいかに背景病理に迫り, 認知症をきたす疾患の本態を臨床現場に役立つ手法として伝えようとしているのかを, それぞれの専門家の立場から明らかにしたい.

シンポジウム 5 「生活習慣病と認知症『糖尿病と認知症』」

11月11日(金) 13時30分～16時00分(第2会場 2F イベントホールI)

座長: 岩本 俊彦(東京医科大学老年病科)

井藤 英喜(東京都健康長寿医療センター)

1. 糖尿病と認知症の疫学: 久山町研究

九州大学大学院医学研究院環境医学分野 清原 裕

2. アルツハイマー病の発症機構における糖尿病の関与

新潟大学 脳研究所 神経内科 池内 健

3. 糖尿病・メタボリックシンドロームの病態と認知症

東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科 窪田 直人

4. 糖尿病診療からみた認知症

東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科 荒木 厚

5. 認知症診療からみた糖尿病

東京医科大学 老年病科 羽生 春夫

(概要) 近年, 長寿高齢社会の中で糖尿病と認知症が急増し, 特に, 両者の合併が目ざされている. すなわち, いくつかの疫学調査で糖尿病が認知症発症のリスクとなることが示され, 血管性認知症ばかりでなくアルツハイマー病(AD)のリスクであることが次々に判明したのである. 本シンポジウムでは両者の関連を, わが国の疫学研究, AD病態に関する基礎研究や臨床研究から俯瞰し, 今後の認知症研究や医療に還元できれば幸いである.

シンポジウム 6 「認知症に対する精神科的アプローチ」

11月12日(土) 10時00分～12時00分(第1会場 5F 大ホール)

座長: 朝田 隆(筑波大学臨床医学系精神医学)

天野 直二(信州大学医学部精神医学講座)

1. 診断と治療における精神科的アプローチ

順天堂大学大学院医学研究科 精神・行動科学 新井 平伊

2. 地域における精神科的アプローチ

— 地域医療支援病院としての関わりと問題点 —

横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター 小田原俊成

3. かかりつけ医と地域包括支援センター・地域専門多職種連携協働による認知症者・養護者支援の試み

－認知症疾患医療センターでの精神科的アプローチの経験を生かして－

特定医療法人薫会烏山台病院 栃木県認知症疾患医療センター 精神神経科 大野 篤志

4. 司法における精神科的アプローチ

－高齢者・認知症患者の法的意思能力－

翠会 和光病院 斎藤 正彦

(概要) 認知症の診断・治療・介護に取り組む精神科的な特徴をみると、診断では認知機能、精神症状、行動障害の3つの総合的判断、治療では認知機能の改善に加えてBPSDに対する役割が大きい。また、精神科医として地域の認知症疾患センターや地域包括支援センター等における関与も重要である。さらに認知症と司法の関係、とくに鑑定について議論したい。

シンポジウム7「ホルモンと認知症」

11月12日(土) 10時00分～12時00分(第3会場 5F 小ホール)

座長：三木 哲郎(愛媛大学大学院加齢制御内科学)

大内 尉義(東京大学大学院医学系研究科加齢医学)

1. アンドロゲンの認知機能改善作用

東京大学大学院医学系研究科加齢医学 秋下 雅弘

2. 海馬が合成する男性・女性ホルモンと記憶力への作用

東京大学大学院 総合文化研究科 広域科学専攻 川戸 佳

3. インスリン抵抗性と認知症

大阪大学大学院 医学系研究科臨床遺伝子治療学、老年・腎臓内科学 里 直行

4. 甲状腺ホルモンと認知症

松本歯科大学 内科 橋爪 潔志

5. 血糖制御ホルモンと認知症

九州大学 大学院医学研究院 病態制御内科学 高柳 涼一

(概要) 加齢や老化に伴って性ホルモン、甲状腺ホルモンなどは変動することは知られているが、アンチエイジング(抗加齢)を目的としたホルモン補充療法の効果には有害事象もあり結論は定まっていない部分が多い。予防が重要となる老化現象である認知症の場合、動物モデルによる実験研究や、大規模疫学による研究調査の成果はある。本シンポジウムでは、ホルモンと認知症の関連について第一人者の演者に話題を提供してもらう。

シンポジウム8「認知症診療・ケア体制一円滑で切れ目のない医療(身体疾患、BPSD)を行い、患者、家族の安心のネットワークを築くには」

11月13日(日) 9時00分～12時00分(第2会場 2F イベントホールI)

座長：鳥羽 研二(国立長寿医療研究センター)

前田 潔(神戸学院大学総合リハビリテーション学部)

1. 認知症疾患医療センターおよび地域包括ケアの課題

東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と介護予防研究チーム 栗田 圭一

2. 認知症患者と医療, - 精神科病院と身体科の協働 -

神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 前田 潔

3. 認知症患者の身体疾患合併症への包括的対応

国立長寿医療研究センター 櫻井 孝

4. 在宅神経疾患患者に対する 3 種類の栄養管理: 経口摂取・在宅 IVH・胃瘻 PEG の比較検討

- その適応, 有用性, 倫理性, QOL について -

JA とりで総合医療センター 神経内科 新谷 周三

5. 認知症患者終末期医療ケアの課題

医療法人社団弥生会 旭神経内科リハビリテーション病院 旭 俊臣

追加発言 認知症患者の胃瘻造設

- 諸外国の現状と我が国の将来 -

桜台江仁会病院 認知症総合支援センター 宮本 礼子

(概要) 認知症患者数は、最近の調査では350万人を超え、今後も増加が予測され、認知症に対する治療と介護の負担は質量ともに多大となると危惧されている。認知症対策の喫緊の課題の中で、早期診断と新たな薬物療法の開発はシステム化された研究プロジェクトや多くの研究者の取り組みがなされているが、患者・家族に対する包括的なサービス体系の構築のための取り組みは遅れている。認知症患者と家族の苦しみが社会問題化しているのは、医療・ケア・行政などのサービスの質と量ともに不十分であることの現れである。本シンポジウムでは、認知症医療ケアに関わる制度、サービス供給体制、ケア内容の質、終末期の課題まで、認知症疾患センターや地域包括支援センターといった制度を組上にのせるとともに、個別の内容について事例の経験豊富なシンポジストから、課題と取り組みを発表していただく。発展途上で未解決の問題が多く含まれる内容のため、認知症の胃瘻造設の公募のシンポジストや会場の参加者ととも、解決策についての議論が高まることを期待している。

トピックス討論「認知症基礎研究のホットトピックス徹底討論」

11月12日(土) 10時00分~12時00分 (第6会場 4F リハーサル室)

座長: 大河内正康 (大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室)

富田 泰輔 (東京大学大学院薬学系研究科臨床薬学教室)

1. 細胞内アミロイドβの分子病態とアポモルフィン治療

九州大学医学部 神経内科 大八木保政

2. βアミロイドの血管依存性クリアランス

京都大学医学部 神経内科 猪原 匡史

3. Preclinical AD 脳と MCI 脳を分ける変化: 酸化傷害 (Oxidative Damage)

山梨大学大学院 医学工学総合研究部 精神神経医学講座 布村 明彦

4. アミロイドオリゴマーを認識する核酸リガンド DNA アプタマーの開発

東京農工大学大学院 工学府 生命工学専攻 塚越かおり

(概要) 基礎研究のホットトピックスについて少人数で討論中心のセッションを予定

【共催企画】

モーニングセミナー

11月12日（土） 9時00分～10時00分（第2会場 2F イベントホールI）

座長：神崎 恒一（杏林大学高齢医学）

認知症患者における転倒・骨折

大阪市立大学大学院医学研究科老年内科学 三木 隆己

共催：日本イーライリリー株式会社

ランチョンセミナー1

11月11日（金） 12時10分～13時00分（第1会場 5F 大ホール）

座長：池田 研二（香川大学医学部炎症病理学）

AD薬物治療の新時代 ～福岡大学でのガランタミン使用経験をふまえて～

福岡大学医学部 神経内科学講座 馬場 康彦

共催：ヤンセンファーマ株式会社／武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー2

11月11日（金） 12時10分～13時00分（第2会場 2F イベントホールI）

座長：宇高不可思（住友病院神経内科）

脂質異常症治療から認知症予防に迫る

京都大学 医学部 人間健康科学科 荒井 秀典

共催：MSD株式会社／バイエル薬品株式会社

ランチョンセミナー3

11月11日（金） 12時10分～13時00分（第3会場 5F 小ホール）

座長：田平 武（順天堂大学大学院認知症診断・予防・治療学）

前頭側頭葉変性症の症候と治療

愛媛大学大学院 医学系研究科 脳とこころの医学 谷向 知

共催：株式会社ツムラ

ランチョンセミナー4

11月12日（土） 12時10分～13時00分（第1会場 5F 大ホール）

座長：柳澤 勝彦（国立長寿医療センター研究所）

動画でみるアルツハイマー病の生活障害 - 神経心理学的な解析

筑波大学 臨床医学系精神医学 朝田 隆

共催：エーザイ株式会社／ファイザー株式会社

ランチョンセミナー5

11月12日（土） 12時10分～13時00分（第2会場 2F イベントホールI）

座長：植木 彰（自治医大さいたま医療センター神経内科）

健康長寿に適した降圧薬 — 認知症予防を考慮した高血圧治療の考え方

大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 森下 竜一

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

ランチョンセミナー 6

11月12日(土) 12時10分～13時00分(第3会場 5F 小ホール)

座長:伊藤 健吾(国立長寿医療センター)

認知症診療に活かす画像検査

金沢大学大学院 医学系研究科 脳老化・神経病態学(神経内科学) 山田 正仁

共催:富士フイルム RI ファーマ株式会社/日本脳神経核医学研究会

ランチョンセミナー 7

11月13日(日) 12時10分～13時00分(第2会場 2F イベントホール I)

座長:東海林幹夫(弘前大学大学院医学研究科脳神経内科学講座)

認知症疾患治療ガイドラインに基づく新しい薬物療法

国立長寿医療研究センター 内科総合診療部 遠藤 英俊

共催:第一三共株式会社

ランチョンセミナー 8

11月13日(日) 12時10分～13時00分(第3会場 5F 小ホール)

座長:高島 明彦(理化学研究所脳科学総合研究センターアルツハイマー病研究チーム)

アルツハイマー病の Disease-Modifying Therapy ～その課題と将来展望～

東京大学大学院医学系研究科 分子脳病態科学, 医学部附属病院 神経内科 岩田 淳

共催:ファイザー株式会社

ランチョンセミナー 9

11月13日(日) 12時10分～13時00分(第4会場 1F 展示ホール)

座長:阿部 康二(岡山大学病院神経内科)

虚血性白質障害の分子機構と治療戦略

順天堂大学 浦安病院 脳神経内科 卜部 貴夫

共催:大塚製薬株式会社

イブニングセミナー 1

11月12日(土) 18時15分～19時15分(第1会場 5F 大ホール)

座長:本間 昭(認知症介護研究・研修東京センター)

Current topics of AD treatment in International Clinical Practice -Rivastigmine

Hospital de la Sta Creu i Sant Pau, Barcelona, Spain Rafael Blesa

共催:小野薬品工業株式会社/ノバルティス ファーマ株式会社

イブニングセミナー 2

11月12日(土) 18時15分～19時15分(第2会場 2F イベントホール I)

座長:武田 雅俊(大阪大学医学部精神科)

認知症のリスクファクターとしてのうつ病

—その臨床的知見と生物学的背景—

順天堂大学医学部精神医学講座 馬場 元

共催:グラクソ・スミスクライン株式会社

イブニングセミナー 3

11月12日(土) 18時15分～19時15分(第3会場 5F 小ホール)

座長：浦上 克哉(鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座環境保健分野)

症候学と画像診断による認知症の鑑別診断について～AD, DLB, FTLDを中心に～

自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門 藤本 健一

共催：日本メジフィジックス株式会社/日本脳神経核医学研究会

市民公開講座

11月13日(日) 14時00分～16時30分(東京大学安田講堂)

開会の挨拶

学会長 大内 尉義

認知症とは

金沢大学大学院医学系研究科 脳老化・神経病態学 山田 正仁

認知症と生活習慣

蒲田リハビリテーション病院・総院長 山田 達夫

認知症の診断

筑波大学大学院人間総合科学研究科疾患制御医学専攻神経病態医学病理 玉岡 晃

認知症に効くお薬は？

鳥取大学医学部医学科 脳神経医科学講座脳神経内科学分野 中島 健二

認知症の介護

旭神経内科リハビリテーション病院 旭 俊臣

閉会の挨拶

理事長 森 啓

【ポスター討論】

奇数演題：11月11日（金） 16時15分～17時45分（第4会場 1F 展示ホール）

偶数演題：11月12日（土） 16時45分～18時15分（第4会場 1F 展示ホール）

臨床系

<アルツハイマー病（臨床症状）>

- 001 タッチパネル式簡易認知症スクリーニング検査のアルツハイマー型認知症患者における有用性
岡山大学 医学部 神経内科 倉田 智子
- 002 女性高齢者における遅延再生と嗅覚障害の関連
東京大学大学院医学系研究科加齢医学 亀山 祐美
- 003 歩行習慣化による認知機能低下抑制のRCT 介入研究（高崎プロジェクト）
群馬大学大学院保健学研究科 牧 陽子

<アルツハイマー病（予防, 治療）>

- 004 血中 A β 除去によるアルツハイマー病治療システムの検討：血液透析による
血中 A β 変化と喫煙との関係
藤田保健衛生大学 医療科学部 臨床工学科 北口 暢哉
- 005 演題取り下げ
- 006 18ヶ月間の維持血液透析による血中 Amyloid Beta-Protein (A β),
MMSE スコアの経時変化
藤田保健衛生大学 医療科学部 臨床工学科 川口 和紀
- 007 アルツハイマー型認知症患者に対する IVIg 療法
京都府立医科大学 医学部 分子脳病態解析学 徳田 隆彦
- 008 抗アミロイド β モノクローナル抗体 PF-04360365：軽度から中等度の日本人アルツハイマー病患者の
安全性 - 単回投与後の最終結果及び反復投与後の中間結果報告 -
ファイザー株式会社 三好 出
- 009 抗アミロイド β モノクローナル抗体 PF-04360365：
代替マウス抗体の加齢 Tg2576 マウスへの慢性投与による脳組織の安全性評価
ファイザー株式会社 非臨床開発研究部 加藤 哲希
- 010 アルツハイマー病患者の記銘力障害に対するドネペジルの効果の検討
東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学分野 堀 匠
- 011 抗アミロイド β モノクローナル抗体 PF-04360365：軽度から中等度の
日本人アルツハイマー病患者に単回投与後の薬物動態
ファイザー 株式会社 阿部 貞浩
- 012 アルツハイマー病患者に対するメマンチン治療の長期経過 - 2症例の経験から -
鳥取大学 医学部 脳神経医学講座 脳神経内科学分野 和田 健二
- 013 周辺症状にあわせたアルツハイマー型認知症治療法の提唱
榎本内科クリニック 榎本 睦郎

- 014 ガランタミン臭化水素酸塩中止により症状が改善した、アルツハイマー型認知症と
診断された高齢者の1例
ストレスクリニックウイング 川口 哲
- 015 細胞内アミロイドβの分子病態とアポモルフィン治療
九州大学 医学部 神経内科 大八木保政
- 016 演題取り下げ
- 017 アルツハイマー病の進行に及ぼすスタチンの影響
東京医科大学老年病科 櫻井 博文
- 018 認知症高齢者の役割づくりと社会貢献 ～能力活用セラピー 10年の実践から～
医療法人創健会ウエルネス医療クリニック 多湖 光宗
- <アルツハイマー病（画像）>
- 019 PiB 陽性、陰性 aMCI における局所糖代謝の検討
リハビリテーション西播磨病院 高橋 竜一
- 020 新 version の VSRAD による認知症診断
東京医科大学病院 老年病科 金高 秀和
- 021 PiB 陽性 aMCI における ApoE ε 4 の PiB 集積や局所糖代謝への効果
リハビリテーション西播磨病院 高橋 竜一
- 022 PET 分子イメージングにより明らかになったアルツハイマー型認知症および軽度認知障害被験者における末梢性ベンゾジアゼピン受容体結合の増大について
国立循環器病研究センター 精神神経科 安野 史彦
- 023 アルツハイマー病における海馬傍回の萎縮とうつ症状の関連について
大阪市立大学大学院医学研究科神経精神医学 橋本 博史
- 024 海馬および嗅内皮質容積測定における用手的な方法と FreeSurfer の比較—J-ADNI 研究
埼玉医科大学国際医療センター 核医学科 松田 博史
- 025 アルツハイマー型認知症および軽度認知障害患者における安静時脳血流シンチを用いた時間見当識 / 近時記憶障害と関連する脳血流低下部位の検討
九州大学 大学院医学研究院 神経内科学分野 山下謙一郎
- 026 アルツハイマー病における微小出血の意義
公益社団法人鹿児島共済会 南風病院 脳神経外科 横山 俊一
- 027 aMCI と AD における NAA 濃度と遂行機能検査との相関 -IH-MRS を用いて
宇治武田病院 神経内科 渡辺 俊之
- 028 BF-227 PET における参照領域設定法の検討
国立長寿医療研究センター 脳機能画像診断開発部 藤原 謙
- 029 MRI の歪み補正および N3 による信号不均一補正が脳萎縮の経時的変化に与える効果についての検討
埼玉医科大学 国際医療センター 核医学科 藤島 基宣
- 030 アルツハイマー病における脳萎縮の左右差 -MRI VSRAD を用いた解析 -
日本医科大学医学部 5年 林 俊行

- 031 FDG-PET を用いた AD 症例に於ける MMSE 悪化を予測する糖代謝異常部位の検討
甲府脳神経外科病院 PET センター 宮沢 伸彦
- 032 VSRAD 次期バージョンの臨床評価
旭神経内科リハビリテーション病院 篠遠 仁
- 033 早期発症アルツハイマー病と晩期発症アルツハイマー病における
脳内 acetylcholinesterase 活性の相違 -PET を用いた検討 -
千葉大学医学部附属病院 神経内科 平野 成樹
- 034 脳萎縮解析のためのプログラム開発
滋賀医科大学 MR 医学総合研究センター 椎野 顯彦
- 035 [11C]AZD2184 PET によるアミロイドイメージング
放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター 島田 齊
- 036 糖尿病を合併したアルツハイマー病患者における BF227-PET 画像の特徴についての検討
東北大学病院 老年科 富田 尚希
- 037 [C-11]BF-227 集積と脳糖代謝変動の関係：認知機能正常から健忘型 MCI 段階まで
国立長寿医療研究センター 脳機能画像診断開発部 加藤 隆司
- 038 自発脳磁図を用いた脳内ネットワーク機能評価によるアルツハイマー病補助診断の可能性
国立長寿医療研究センター 脳機能画像診断開発部 中村 昭範
- 039 アルツハイマー型認知症の発症前・後における大脳皮質のアミロイド蛋白とブドウ糖代謝について
湘南厚木病院 PET センター 脳神経外科 畑下 鎮男
- 040 アルツハイマー型認知症 (AD) における甲状腺機能と脳血流量の関連
大分大学 医学部 総合内科学第三講座 木村 成志
- 041 健常高齢者、軽度認知機能障害、アルツハイマー病患者における海馬および
嗅内皮質容積の縦断的測定；J-ADNI 研究
埼玉医科大学国際医療センター 核医学科 松田 博史
- <アルツハイマー病 (病理) >
- 042 アルツハイマー病 (AD) 脳における EphA4/gamma-secretase シグナルの変化
株式会社 カン研究所 井上 英二
- 043 11C- Pittsburg Compound B (PIB) PET 集積と、病理学的アミロイド β 沈着の、
解剖学的部位別検討 - 6 剖検例における検討
東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク 初田 裕幸
- 044 3 リポート /4 リポートタウ蛍光二重染色による青斑核タウ病変のプロフィール
-Scanning fluorescent microscopy による広範囲観察 -
東京都医学総合研究所 脳病理形態研究室 内原 俊記
- 045 副腎皮質ステロイド投与が A β 関連脳血管アミロイド沈着を退縮させたと考えられる一例
— A β アミロイドの病理組織学的、生化学的分析を含めて —
信州大学 医学部 脳神経内科 町田香津子
- 046 アルツハイマー病の顆粒空胞変性に対する各種マーカーの比較
群馬大学大学院 医学系研究科 脳神経内科 長嶺 俊

<アルツハイマー病（バイオマーカー）>

- 047 血清プラスマローゲンの認知機能評価のバイオマーカーとしての有効性の検討
帝京大学医学部生化学 前場 良太
- 048 マウス脳におけるリン酸化タンパク質死後変化の保存状態による差異の網羅的解析
東京医科歯科大学 難治疾患研究所 神経病理学分野 岡 努
- 049 アルツハイマー病患者の脳脊髄液中ではA β 重合化が亢進している
弘前大学 大学院医学研究科 脳神経内科学講座 高村 歩美
- 050 新規変異プレセニリン1症例の脳脊髄液におけるA β 1-38/1-40/1-42とリン酸化タウの
経時的動的変動の検討
群馬大学 医学部 神経内科 池田 将樹
- 051 神経変性疾患と髄液中の α -Synucleinの関連性
東邦大学佐倉病院神経内科 舘野 冬樹
- 052 アルツハイマー型認知症との鑑別診断におけるPIB-PETの役割
京都大学 医学部 老年内科 武地 一
- 053 脳脊髄液中のアミロイド β 、総タウ、リン酸化タウの測定；J-ADNI研究
バイオテクノロジー開発技術研究組合 月江 珠緒
- 054 アルツハイマー病脳の遺伝子発現プロファイリング
新潟大学・脳研究所 宮下 哲典
- 055 アルツハイマー病例のHigh mobility group box (HMGB) 1蛋白血中濃度の検討
東京医大老年病科 馬原 孝彦
- 056 アルツハイマー型認知症における血液トランスフェリン糖鎖の変化と糖鎖付加との関連の検討
鳥取大学 医学部 生体制御学 谷口美也子

<アルツハイマー病（その他）>

- 057 ウイスコンシン・カードテストにおけるPEN型保続と脳血流、アルツハイマー病患者を対象として
岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 精神神経病態学 寺田 整司
- 058 アルツハイマー型認知症患者の生活習慣病とSmall-vessel diseaseの認知機能への影響
名古屋大学附属病院老年内科 梅垣 宏行
- 059 血中ビタミンD (Vit.D) 濃度とアルツハイマー病の関連性についての検討
福岡大学 医学部 神経内科 合馬 慎二
- 060 視覚イメージの保たれた統合型視覚失認を呈したPIB陽性Posterior cortical atrophyの一例
東京大学 医学部 神経内科 吉田 瑞
- 061 アルツハイマー病での表情作成能力を楽しく評価する山口表情作成課題
Yamaguchi facial expression making task (Y-FEMT)
群馬大学 大学院 保健学研究科 山口 智晴

<レビー小体型認知症（臨床症状，治療）>

- 062 歩行障害を欠きMIBG心筋シンチグラフィ低値を伴う軽度認知障害
東邦大学 医療センター 佐倉病院 内科学 神経内科 榊原 隆次

※ 062番は都合により発表日時は11月11日（金）16時15分～17時45分となります。

- 063 初老期以降に精神症状で初発し気分障害圏と診断されていたレビー小体型認知症の2症例
 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 精神神経病態学教室 武田 直也
- 064 レビー小体型認知症 (DLB) における“物が人に見える”誤認 (錯視) は幻視ではない
 滋賀県立成人病センター 老年内科 長濱 康弘
- 065 クロナゼパムにより幻覚妄想が消失したレビー小体型認知症の一例：
 幻覚妄想におけるレム睡眠行動障害の関与についての考察
 順天堂東京江東高齢者医療センター メンタルクリニック 北沢麻衣子
- 066 体感幻覚や疼痛が前景に立ち認知症を指摘できなかったレビー小体病の二症例
 岡山大学大学院 精神神経病態学教室 岸本 由紀
- 067 先行症状の病歴聴取を契機としてレビー小体病を疑った大うつ病の4症例
 順天堂東京江東高齢者医療センター PET-CT 認知症研究センター 笠貫 浩史
- 068 カタトニア症候群を呈したレビー小体型認知症の一例
 横浜市立大学付属 市民総合医療センター 精神医療センター 天貝 徹
- 069 一次視覚野糖代謝低下は認知機能に関わらずレビー小体病を示唆している
 順天堂東京江東高齢者医療センター PET-CT 認知症研究センター 藤城 弘樹
- <レビー小体型認知症 (画像, 病理, 病態) >
- 070 パーキンソン病の認知機能障害と局所脳血流の関係について
 岡崎市民病院 脳神経内科 今村 一博
- 071 判別分析を用いた神経心理検査によるアルツハイマー病とレビー小体型認知症の鑑別
 医療法人社団 旭川圭泉会病院 田端 一基
- 072 幻覚を伴うレビー小体病における Arterial spin labeling MRI による脳血流の評価
 東京大学 医学部 神経内科 小出 百合
- 073 レビー小体型認知症患者の海馬傍回の萎縮と認知機能障害の関連について
 大阪市立大学 大学院 医学研究科 神経精神医学 田川 亮
- 074 レビー小体型認知症における認知機能障害の進行と脳血流パターンとの関連
 東京医科大学病院老年病科 平尾健太郎
- 075 レム睡眠行動障害を呈するレビー小体型認知症患者における [18F]-FDG-PET scan の
 一次視覚野糖代謝低下の有無による臨床的相違について
 順天堂東京江東高齢者医療センター PET/CT 認知症研究センター 千葉 悠平
- 076 臨床的に前頭側頭葉変性症と考えられた Lewy 小体型認知症の一剖検例
 桶狭間病院藤田こころケアセンター 関口 裕孝
- 077 BF-227 によるレビー小体型認知症の PET イメージング
 東北大学加齢医学研究所 老年医学分野 古川 勝敏
- <その他の変性疾患 (臨床症状) >
- 078 パーキンソン病における幻覚と薬剤についての検討
 横浜市立大学附属病院神経内科 鈴木 ゆめ
- 079 意味性認知症の2例 臨床経過と剖検結果
 静岡市立清水病院 神経内科 浅利 博基

- 080 有棘赤血球舞踏病の1例
札幌医科大学神経精神医学講座 小林 清樹
- <その他の変性疾患（画像，病理，病態）>
- 081 当院メモリークリニックを受診したVSRAD Zスコア>2の症例の検討
- 嗜銀顆粒性認知症の臨床診断の試み -
済生会横浜市東部病院 脳神経センター 脳血管・神経内科 村松 和浩
- 082 紀伊半島の筋萎縮性側索硬化症/パーキンソン認知症複合におけるバイオマーカーの検討
- 脳脊髄液中タウ，リン酸化タウ，A β の解析 -
三重大学 医学部 神経内科 小久保康昌
- 083 Involvement of limbic-diencephalic circuits in alcoholic Korsakoff's syndrome;
an MRI study by voxel-based morphometric analysis
国立病院機構 久里浜アルコール症センター 認知症疾患センター 松井 敏史
- 084 アルツハイマー病と前頭側頭葉型認知症の脳萎縮変化の比較
NHO 静岡てんかん神経医療センター 神経内科 小尾 智一
- 085 多系統萎縮症の病理におけるライソゾームの関与
群馬大学 医学部 脳神経内科 牧岡 幸樹
- 086 高齢統合失調症者にみられた認知症症状と病理背景
守山荘病院 精神科 鳥居 洋太
- 087 臨床的に前頭側頭型認知症と診断された皮質基底核変性症の一部検例
八日会 大悟病院 老年期精神疾患センター 井上 輝彦
- 088 野生型 Bri ペプチドの N-末端の一部は循環血液中で切断を受けている
筑波大学 大学院 人間総合科学研究科 疾患制御医学専攻 富所 康志
- 089 軽度認知機能低下と易怒性をともなった被害妄想を呈した剖検例
桶狭間病院こころケアセンター 松永 慎史
- <血管性認知症（臨床症状）>
- 090 脳梗塞後遺症における神経心理学的検査と大脳白質病変に関する臨床的検討
岡山大学 医学部 神経内科 河野祥一郎
- 091 高齢発症 CADASIL の検討
京都府立医科大学神経内科 水野 敏樹
- 092 皮質下血管性認知症患者におけるモントリオール認知評価スコアと身体活動度との相関
京都大学 医学部 神経内科 岡本 洋子
- <血管性認知症（予防，治療）>
- 093 高齢者認知機能の経時変化に及ぼす，血中脂質濃度，血圧および ApoE 遺伝子多型の影響
国立循環器病研究センター 精神神経科 安野 史彦
- 094 アルツハイマー病と皮質下血管性認知症において炎症性マーカーの発現局在性は異なる
京都大学 大学院 医学研究科 脳病態生理学講座 臨床神経学 上村麻衣子

<若年性認知症>

- 095 若年性認知症を呈し脳生検で診断に至った，成人発症常染色体優性遺伝性の腫大軸索を伴う白質脳症の1例

信州大学 医学部 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科 木下 通亨

<認知症全般（早期診断，MCI）>

- 096 健常高齢者における記憶機能と諸指標との関連；aMCIの記憶機能の評価には，教育年数と知能のどちらが有用か？

北里大学 医療衛生学部 健康科学科 村山 憲男

- 097 単一言語誘発脳ヘモグロビン変動を指標にした認知症の検討

久留米大学 高次脳疾患研究所 森田喜一郎

- 098 タッチパネル式コンピュータを活用した健常者の認知機能

岡山大学 神経内科 阿部 康二

- 099 加齢および軽度認知障害に伴う運転技能の変化：ドライビング・シミュレータを用いた実験的検討

名古屋大学 精神医学分野 河野 直子

- 100 うつを伴うMCIの認知症コンバート研究-MCIサブタイプ別の縦断的経過

筑波大学大学院人間総合科学研究科 木田 次朗

- 101 地域住民における健忘型軽度認知障害の検討

鳥取大学 医学部 脳神経医科学講座 脳神経内科学分野 和田 健二

- 102 認知機能障害の早期スクリーニングをめざして：課題実行時fNIRSデータのベイジアンマイニングに基づくNL/MCI/ADの3群判別

名古屋工業大学 工学研究科 情報工学専攻 加藤 昇平

- 103 軽度認知障害および認知症の検出における長谷川式認知症スケールと

日本語版 Addenbrooke's Cognitive Examination Revised の診断精度の比較

きのこエスポアール病院 吉田 英統

- 104 MCI患者3年後追跡時におけるMRI灰白質密度の検討

京都大学大学院医学研究科附属 脳機能総合研究センター 大石 直也

- 105 地域在住の高齢者における高次脳機能と脳室拡大

山形大学 医学部 内科学第三講座 高橋 賛美

- 106 物忘れ外来における認知症スクリーニング検査の有用性の検討

新宮市立医療センター 神経内科 梶本 賀義

- 107 視聴覚統合テストを用いた認知症スクリーニング検査法の提案

岡山大学大学院 自然科学研究科 呉 景龍

- 108 指先の触覚角度弁別機能検査による認知症スクリーニング方法の提案

岡山大学大学院 自然科学研究科 楊 家家

- 109 タッチパネル式簡易認知症スクリーニング検査を用いたALS患者認知機能の検討

岡山大学病院 神経内科 森本 展年

<認知症全般（臨床症状，BPSD）>

- 110 現代日本に有用な新しい BPSD スコアの作成を目指して
岡山大学 神経内科 阿部 康二
- 111 総合上飯田第一病院における認知症の行動・心理症状（BPSD）の実態と看護・対応法の調査
総合上飯田第一病院 鵜飼 克行
- 112 皮質下病変および大脳萎縮と認知機能の関連性
日本福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科 山中 武彦
- 113 Alzheimer's disease assessment scale (ADAS) と Frontal assessment battery (FAB),
アルツハイマー病と特発性正常圧水頭症（髄液排除前後）の比較
独立行政法人国立長寿医療研究センター認知症先進医療開発センター
脳機能画像診断開発部病態画像研究室 文堂 昌彦
- 114 物忘れ問診票は初診患者の重症度・診断の弁別に有用である
名古屋第二赤十字病院 神経内科 横井 聡
- 115 地域住民における認知症と運動機能の関連性の検討
鳥取大学 医学部 医学科 脳神経医科学講座脳神経内科学分野 中下 聡子
- 116 もの忘れ外来での認知症患者に対する抑肝散使用経験
医療法人柏葉会 柏戸病院 神経内科 柏戸 孝一

<認知症全般（機能検査，鑑別診断）>

- 117 認知症症状で診断された慢性硬膜下血腫における外科治療後の症状変化について
北里大学 医学部 脳神経外科 鈴木 祥生
- 118 認知症に対する画像補助診断の限界
小牧市民病院 脳神経外科 飯塚 宏
- 119 認知症患者における SPECT 検査での帯状回前半部の血流低下と Stroop test との相関
国立病院機構甲府病院 脳神経外科 長沼 博文
- 120 側頭部棘波をとまなう Treatable dementia について
横浜市総合保健医療センター 診療部 精神科 塩崎 一昌
- 121 認知症病型診断における神経心理学的スクリーニング検査としての ROCFT の有用性
慶応義塾大学 神経内科 荒木真知子
- 122 軽度認知機能障害に対する早期診断と「ルージュテスト」の試み
まつい e-クリニック 松井 豊
- 123 特発性正常圧水頭症の髄液排除前・後の脳血流に関する検討
東京慈恵会医科大学附属青戸病院 神経内科 吉岡 雅之
- 124 物忘れ外来におけるスクリーニング検査として Addenbrooke's Cognitive
Examination revised Version (ACE-R) 日本語版を用いた有用性
至誠会第二病院 神経内科 久保 昌史
- 125 認知症 3 疾患におけるアパシーの検討
島根大学 医学部 神経内科 小黒 浩明

- 126 当院における VSRAD と神経心理検査, 採血検査との関連について
公立陶生病院 メンタルクリニック 久保田陽介
- 127 ハンカチテスト陽性の認知症患者における機能的近赤外スペクトロスコピー (fNIRS) による
脳血流量分布の検討
敬仁会 桔梗ヶ原病院 神経内科 中居 龍平
- 128 認知症脳における局所灰白質密度と血流低下の比較
東京慈恵会医科大学附属青戸病院 神経内科 橋本 昌也
- 129 新しい時計描画テスト採点基準の試み
京都大学 医学部 附属病院 老年内科 国立 淳子
- 130 もの忘れ教室の効果-周辺症状と介護負担の検討-
杏林大学 高齢医学 木村紗矢香
- 131 認知症高齢者における抑うつ因子として家族構成と介護保険サービスが及ぼす影響の検討
杏林大学 医学部 高齢医学 山田 如子
- 132 初期の前頭側頭型認知症の鑑別診断に PiB-PET は有用である
大阪市立大学 医学部 老年科, 神経内科 安宅 鈴香
- 133 もの忘れ検査外来利用者における疾患分布の推移
-名古屋大学医学部附属病院もの忘れ検査外来 10年間のまとめ-
名古屋大学大学院 医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学 牧野多恵子
- <認知症全般 (地域連携) >
- 134 認知症疾患医療センターでの認知症者・養護者への介入支援の経験を地域社会の
かかりつけ医を中心とした医療介護専門多職種と共有する必要不可欠性について
特定医療法人薫会烏山台病院 栃木県認知症疾患医療センター 精神神経科 大野 篤志
- 135 地域における認知症医療と介護の連携-全国調査より
放送大学大学院 吉村 敦子
- 136 ポータルサイト「認知症サポート医ネットワーク」の創設
国立長寿医療研究センター 鷺見 幸彦
- 137 地域住民を対象とした, 遂行機能障害の質問票と老年期うつ病評価尺度の検討
-山形県高島町小其塚地区の自治体主催の介護予防事業の評価
山形大学 医学部 第3内科 伊関 千書
- <認知症全般 (介護, 社会医学, 高齢者医療) >
- 138 新規抗コリン薬イミダフェナシンは高齢者の認知機能を悪化させず夜間頻尿を改善する
東邦大学 医療センター 佐倉病院 内科学 神経内科 榊原 隆次
※ 138 番は都合により発表日時は 11 月 11 日 (金) 16 時 15 分~17 時 45 分となります。
- 139 レヴィ小体型認知症の排尿障害の検討
東邦大学佐倉病院神経内科 舘野 冬樹
- 140 地域住民の一般健診受診者におけるタッチパネル式簡易認知症スクリーニング検査の有用性
岡山大学病院 神経内科 表 芳夫
※ 140 番は都合により発表日時は 11 月 11 日 (金) 16 時 15 分~17 時 45 分となります。

- 141 認知障害を有する高齢者の意思決定能力評価法に関する検討
岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 精神神経病態学教室 大島 悦子
- 142 認知症の実態把握に向けた大規模地域疫学調査
八潮中央総合病院 池嶋 千秋
- 143 認知症専門特別養護老人ホームにおける身体合併症への対応
小山田記念温泉病院 神経内科 森 恵子
- 144 軽度の認知機能低下者における脳委縮と転倒との関連
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 山田 実
- 145 グループホーム在住の認知症患者に対する口腔ケアの有効性の検証
株式会社 オルトメディコ 鈴木 直子
- 146 認知症疾患分布の年齢階層による検討
微風会三次神経内科クリニック花の里 織田 雅也
- 147 特定高齢者の認知機能低下に関連する因子の検討
名古屋大学附属病院老年内科 梅垣 宏行
- 148 認知症患者の胃瘻造設 終末期医療における事前指示書の活用 胃瘻造設後の胃食道逆流への対応
榊原白鳳病院 笠間 睦
- 149 老健における胃瘻造設の意義—フォローアップアンケートの結果から—
介護老人保健施設 エルサ上尾 岡田 慶一
- 150 認知症を有する高齢者の日常生活運動量の検討
東京大学 医学部 分子脳病態科学 岩田 淳
- 151 刈谷豊田総合病院“もの忘れ外来”の現況と地域連携パスの試み
刈谷豊田総合病院 神経内科 菱川 望
- 152 認知症患者の死亡原因の解析
東京大学 医学部附属病院 老年病科 山口 潔
- 153 認知症疾患医療センター受診患者の分析第1報～独居高齢者世帯について～
大阪市立弘済院附属病院 認知症疾患医療センター 神経精神科 河原田洋次郎
- 154 認知症介護スタッフの服薬介助に対する困難感と剤型選択による服薬アドヒアランス改善の可能性
札幌医科大学 医学部 神経内科 齊藤 正樹
- 155 認知症の告知内容の選好についての横断的検討
東北大学 老年科 鈴木 瑞恵
- <その他>
- 156 ドネペジル治療の現状 ---- 当科での治療経験
帝京大学 医学部 脳神経外科 浅野修一郎
- 157 シヤント手術により歩行改善を認めた硬膜下水腫の一例
菊池中央病院 脳神経外科 曾山 直宏
- 158 認知症のBPSD及び中核症状に対する非薬物療法の一手法としての
スチームフットスパ（スチーム式足湯）の効果の検討
県立広島大学 保健福祉学部 作業療法学科 小池 好久

- 159 認知機能低下による額部皮下電解質濃度への影響
クラシエ製薬株式会社 漢方研究所 藤田 日奈
- 160 特発性正常圧水頭症の診断における CT cisternography の役割
～多施設共同試験：SINPHONI より～
順心病院 川口 哲郎
- 161 運動が健常高齢者の脳容積にもたらす影響－地域縦断コホート研究から
筑波大学 大学院 人間総合科学 田村 昌士
- 162 認知症高齢者における摂食・嚥下機能の経年的変化－4年間の追跡調査から－
東京都健康長寿医療センター研究所 平野 浩彦
- 163 アルツハイマー型認知症における皮質下病変と転倒
国立長寿医療研究センター もの忘れセンター 大釜 典子
- 164 パーキンソン病治療薬・ACE 阻害薬で嚥下機能を高めて認知症終末期の経管栄養（PEG）を回避する
群馬大学大学院保健学研究科 山口 晴保

基礎系

< AB APP >

- 165 English (H6R) 及び Tottori 型 (D7N) 変異アミロイド β 蛋白の凝集および細胞毒性
金沢大学大学院脳老化・神経病態学 (神経内科) 小野賢二郎
- 166 髄液シャントにより髄液中のアミロイドベータオリゴマー濃度は低下する
順天堂大学 医学部 脳神経外科 中島 円
- 167 iPS 細胞由来神経細胞における A β 産生とセクレターゼ阻害剤に対する応答
埼玉医科大学 医学部 薬理学教室 浅井 将
- 168 N-cadherin enhances APP dimerization at the extracellular domain and modulates A β production
京都大学院 医 人間健康 浅田めぐみ
- 169 神経細胞由来エクソソームはミクログリアによるアミロイド β の取り込みを促進する
北海道大学大学院 先端生命科学研究院 次世代ポストゲノム研究センター 湯山 耕平
- 170 β セクレターゼの脂質ラフト局在と β アミロイド産生
国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第6部 荒木 亘
- 171 大阪変異によるアミロイド β の毒性コンホマー形成能の増大
京都大学 農学研究科 食品生物科学専攻 村上 一馬
- 172 スプリットルシフェラーゼ法を用いた APP ダイマー化に関わる因子の検討
京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系 野田 泰葉
- 173 Identification and functional analysis of a genetic regulator for the trafficking of γ -secretase substrate
東京大学大学院 医学系研究科 神経病理学分野 一色 隼人

- 174 ケタミンはアストロサイトのネプリライシン発現抑制を介してアミロイド β 蛋白の分解を抑制する
立命館大学 薬学部 薬学科 山本 直樹
- 175 Calsyntenin-3 C-末断片 (CTF) の蓄積とその神経変性への役割
東京都健康長寿医療センター研究所 老化制御チーム 内田 洋子
- 176 培養細胞でのアルツハイマー病アミロイド前駆体タンパク (APP) 細胞内ドメイン発現による変動
のプロテオミクス解析
財団法人東京都医学総合研究所 認知症・高次脳機能研究分野 病態細胞生物 亀谷富由樹
- 177 2型糖尿病とアルツハイマー病を結ぶ分子機構の解明
東京大学大学院 薬学系研究科 臨床薬学教室 吉田真梨子
- 178 The renin-angiotensin system modulates APP and ApoE metabolism
国立長寿医療研究センター研究所 アルツハイマー病研究部 山内 玲奈
- 179 新規分泌型アミロイド前駆体タンパク質の同定
順天堂大学大学院 医学研究科 武田 和也
- 180 The E693 Δ mutation in amyloid precursor protein impairs A β -mediated cholesterol
efflux from cells in vitro
大阪市立大学大学院 医学研究科 脳神経科学 梅田 知宙
- 181 β APP ファミリータンパクは脳内では主に BACE によって shedding を受けるが
培養細胞に過剰発現させると α -セクレターゼによる切断が増加する
大阪大学大学院 医学系研究科 内科系臨床医学専攻 情報統合医学講座 精神医学分野 柳田 寛太
- 182 マウス脳 γ セクレターゼ活性の解析
北海道大学 大学院薬学研究院 神経病理・病態生化学 (IBL) 宮本 一仁
- 183 慢性酸化ストレスによるアルハイマー病 A β 病態増悪の機序について
東京医科歯科大学 脳神経病態学分野 仁科 智子
- < tau >
- 184 lipid rafts における A β oligomer による tau 蓄積の促進
弘前大学 医学部 脳神経内科 瓦林 毅
- 185 タウオパチーモデルマウスにおける長期経口リチウム投与の効果
—オートファジー促進とタウリン酸化抑制の関連—
順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科 島田 侯陸
- 186 タウ関連病態に影響をおよぼす因子の解析
国立長寿医療研究センター 研究所
アルツハイマー病分子病態・治療開発プロジェクトチーム 吉池 裕二
- 187 in vitro および in vivo における低分子化合物によるタウ凝集抑制作用の検討
理化学研究所 脳科学総合研究センター アルツハイマー病研究チーム 添田 義行
- 188 小胞体ストレスによりタウ蛋白は増加する
大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室 阪上由香子

- 189 共培養システムを用いた β アミロイド依存性タウリン酸化の解析：
インスリンシグナル伝達障害の関与
新潟大学 脳研究所 神経内科 徳武 孝允
- < presenilin, apoE >
- 190 光親和性標識を用いたフェニルイミダゾール型 γ セクレターゼモジュレーター的作用標的分子の同定
東京大学 薬学部 臨床薬学 竹尾 浩史
- 191 γ セクレターゼモジュレーター GSM-1 のアミロイドペプチド切断調節機構の解析
東京大学大学院 薬学系研究科 臨床薬学教室 大木 優
- 192 BACE と γ セクレターゼによって産生される脳内 A β 様ペプチドを末梢血中で検出・同定する
大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室 田上 真次
- < TDP-43, Notch, synuclein >
- 193 Functional analysis of sft-4 in the C. elegans Notch pathway
東京大学大学院 薬学系研究科 臨床薬学教室 石渡 智之
- 194 γ セクレターゼによる Notch 切断に対する XPR1 の効果
東京大学 薬学部 薬学科 臨床薬学教室 山下 雄大
- 195 CADASIL 変異を導入した NOTCH3 安定発現細胞の作成と NOTCH3 タンパク質分解の検討
京都府立医科大学 神経内科学 細見 明子
- 196 FTL D-TDP および ALS に蓄積する TDP-43 蛋白の凝集体構造に関する解析
筑波大学 臨床医学系 神経内科 辻 浩史
- <新規関連蛋白質・遺伝子>
- 197 CLAC-P が神経筋接合部形成に果たす役割の検討
東京大学大学院 薬学系研究科 臨床薬学教室 大泉 寛明
- 198 Abeta 蓄積修飾遺伝子
KLC1 splicing variant の同定 (1) ; APPTg マウスを用いた網羅的解析
大阪大学 大学院 医学系研究科 精神医学教室 林 紀行
- 199 背景遺伝子が異なる APP Tg マウスの網羅的解析により同定された Abeta 蓄積修飾遺伝子
KLC1 splicing variant の同定 (2) ヒトの脳, 末梢リンパ球での発現解析
大阪大学 医学系研究科 精神医学 横小路美貴子
- 200 Amyloid β 蛋白は ATBF1 の発現を上昇させ神経細胞死を促進する
独立行政法人 国立長寿医療研究センター アルツハイマー病研究部 鄭 且均
- <病態モデル動物>
- 201 糖尿病をターゲットとしたアルツハイマー病予防法の確立
京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学 前迫 真人
- 202 イムノトキシン細胞標的法を用いたアルツハイマー病
モデルマウスの作成とモデルマウスにおけるリバスチグミンの記憶改善
広島大学大学院 総合科学研究科 行動科学講座 岡田 佳奈

- 203 アルツハイマー病モデルマウスを用いたスタチンの認知機能への効果の検討
岡山大学 医学部 神経内科 倉田 智子
- 204 血管性認知症モデル動物のプロテオーム解析
独立行政法人 国立長寿医療研究センター研究所 共同利用推進室 渡邊 淳
- 205 タウトランスジェニックマウスにおける微小管関連機能の評価
順天堂大学医学部脳神経内科 神戸 泰紀
- 206 アルツハイマー病モデルマウス脳に発現する細胞外マトリックスコンドロイチン硫酸糖鎖の構造解析
国立長寿医療研究センター アルツハイマー病研究部 新美しおり
- 207 脳低灌流により β アミロイドの血管依存性クリアランスが障害される
京都大学 医学部 神経内科 猪原 匡史
- <治療薬等開発>
- 208 クルクミンとアミロイド β オリゴマーの結合性の解析
滋賀医科大学 分子神経科学研究センター 柳沢大治郎
- 209 TAPIR 様抗アミロイド β 抗体 3.4A10 の AD 治療への応用可能性の検討
順天堂大学大学院 医学研究科 認知症診断・予防・治療学講座 松本 信英
- 210 Improvement of cognitive functions in Alzheimer' s disease model mice by genetic and pharmacological inhibition of EP4 receptor
熊本大院 生命科学研究部 薬学微生物学 星野 竜也
- 211 メチレンブルーによるリン酸化タウ蓄積抑制効果の検討
財団法人東京都医学総合研究所 認知症プロジェクト 細川 雅人
- 212 DJ-1 はシナプス小胞に局在する
順天堂大学脳神経内科 波田野 琢
28. その他
- 213 Dynein の機能障害は神経突起末端部におけるエンドサイトーシスを亢進させ、シナプス小胞の膜結合を阻害する。
独立行政法人医薬基盤研究所 霊長類医科学研究センター 木村 展之
- 214 加齢, preclinical AD, および MCI 脳における神経細胞内 RNA の酸化傷害
山梨大学 精神神経医学 布村 明彦
- 215 アストロサイトのカルシニューリンを介するアルツハイマー病の病態生理の究明
京都大学院 医学部 臨床神経学 渡邊 究